

富山県感染症対策連携協議会の設置 及び令和 7 年度の主な取組みについて

**令和 7 年 8 月 1 9 日（火）
令和 7 年度第 1 回富山県感染症対策連携協議会**

富山県感染症対策連携協議会の設置

感染症発生・まん延時における連携協力体制の強化を図るため、行政、医療機関、関係団体からなる「**富山県感染症対策連携協議会**」を組織（R5.6）。

○平時：連携協力体制の整備 ○有事：医療提供体制・感染対策の協議

<R7年度の主な取組み>

- 1 富山県感染症予防計画（R6.4～R12.3）の進捗状況の共有
- 2 市町村の新型インフルエンザ等対策行動計画の改定支援や訓練に係る情報共有
- 3 感染症対応に係る構成員の取組みの共有

< 医療機関 >

県立中央病院、黒部市民病院、富山市民病院、
高岡市民病院、市立砺波総合病院、
富山大学附属病院、厚生連高岡病院

< 行政 >

富山県・富山市 予防計画
厚生センター
富山市保健所 } 健康危機対処計画（部会）
県衛生研究所
新潟検疫所富山空港出張所

< 関係団体 >

県公的病院長協議会、県医師会、
県看護協会、県薬剤師会、県歯科医師会、
県医薬品卸業協同組合、県消防長会、
全日本病院協会富山県支部



令和7年度の主な取組みについて

※金額はR7県当初予算
赤字はR7新規事業

感染症の発生の予防・まん延防止のための施策

1.感染症対策連携協議会の開催

75万円

①8/19、②R8.3書面（予定）

2.富山大学との人事交流

300万円

富山大学から感染症専門医を受入れ、感染症対策・医療提供体制を連携して強化

3.ARIサーベイランスの開始

540万円

急性呼吸器感染症（ARI）について患者数の把握およびウイルス遺伝子検査を実施

4.感染対策支援専門家派遣事業

150万円

社会福祉施設や医療機関等に対し、平時から感染予防対策指導を行うため、研修会・出前講座に感染管理認定看護師等を派遣

5.市町村新型インフルエンザ等対策行動計画改定支援

web説明会の開催や助言等を行い、市町村行動計画の改定を支援

6.新型インフルエンザ等対策訓練

144万円

新川厚生センター、黒部市民病院等関係機関と連携し、新川医療圏における訓練を実施

感染症に係る医療を提供する体制等の確保

1.第一種感染症病床整備支援事業

6,909万円（繰越明許費）

富山大学附属病院における第一種感染症病床の整備に要する経費を支援

2.医療措置協定等の締結

医療機関、薬局、訪問看護事業所との医療措置協定、民間検査機関、民間宿泊業者との協定の締結を進める

3.新興感染症対応力強化事業

1億6,137万円

協定締結医療機関に対し、今後の新興感染症への対応に必要な施設や設備の整備に要する経費を支援

4.個人防護具の備蓄

1,100万円

国の示した確保水準に基づき、計画的に個人防護具の備蓄を行う

有事に医療機関等に緊急配布する



感染症の予防に関する人材の養成及び資質の向上

1.富山県地域医療再生修学資金貸与事業

（医務課）3,612万円

富山県の公的病院等の医師を目指す医学生に修学資金を貸与
（後期コースの特定診療科の一つは感染症内科）

2.看護職員育成研修支援事業

（医務課）790万円

専門性の高い看護師を確保するため、認定看護師教育課程や特定行為研修へ看護師を派遣する病院に受講料を補助

3.院内感染地域支援ネットワーク事業

（医務課）209万円

医療機関において感染対策専門員の養成や院内感染対策に精通する外部専門家による助言・実施指導を行うほか、院内感染に係る相談窓口を設置し、発生時に対応にあたる

4.IHEAT人材確保育成事業

156万円

富山県看護協会にIHEAT要員の募集や研修実施、有事の際のIHEAT要員の派遣調整を委託（県・富山市・看護協会の3者による仕組みの構築）